

「自宅に歯医者さんが来てくれました」

～在宅での歯科診療と口腔ケア～

Dさん
例

1 在宅ケアを受けているDさん。最近食事が進まず、好物の焼き魚にも手をつけません。娘さんは口や体の調子が悪いのか、献立や味付けが合わないのかなど、色々と不安に思っていました。

2 娘さんは近所の歯科医師に相談。歯科医師からは「通院できないなら、私が自宅に行って診察しますよ」とのコメント。2日後には、自宅で診察を受けられ、食事の不安も解消されました。

噛みにくい？
口の中が痛い？
飲み込みにくい？



在宅での歯科診療と口腔ケアの相談は…

身近なかかりつけの歯科医院に相談しましょう。保健センターや社会福祉協議会が受付窓口になっている市町もあります。くわしくは、福井県歯科医師会ホームページの「訪問歯科診療」のサイトを確認してみてください。

食べることは生きること！食べる力が栄養を支えます！

高齢になってくると、歯の治療や衛生管理がおろそかになりがちです。口の中が不衛生になることで、肺炎になるおそれも出てきます。

口の中が不衛生になる

噛んで飲み込む力が弱くなる

炎症で痛みが出てくる
口の中がさらに不衛生に…

食事量が減り、栄養不足に…
抵抗力(免疫)も低下

汚れや食べ物などが肺に入って肺炎になる場合も…

このような状態になる前に、身近な歯科医師に相談！

- 自宅での歯の治療や口腔ケアの指導
- 食べる力や飲み込む力のチェック・改善
- 毎日の食事のとり方のアドバイス
- 栄養士、言語聴覚士の訪問指導や、看護師、歯科衛生士の口腔ケアとの連携など、口から食べ続けられるように支えてくれます。



在宅ケアを始めようと思ったら

「在宅でケアを受けたい」、「家族と一緒に家で過ごせるようにしてあげたい」と思ったときが在宅ケアのスタート地点、そして、その想いを周りの方に伝えることが大切な第一歩になります。

どのようなところから進めてよいのか迷ったときには、地域の身近な窓口にご相談してみましょう。

地域包括支援センター

保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャーといった専門のスタッフが、在宅ケアに関するさまざまな相談に応じてくれます。

※次ページに窓口一覧があります。

市町の窓口

市役所や町役場の保健・福祉関連の窓口で、医療費の助成に関することや介護保険制度について、相談を受けることができます。

病院の相談室

ソーシャルワーカー（医療相談員）や看護師が相談に応じてくれます。病院に相談室がない場合は、治療にあっている医師や看護師に相談しましょう。

かかりつけの開業医

かかりつけの開業医がいる場合は、自宅まで診察に来てもらえるか、一度相談してみましょう。

ケアマネジャー

本人や家族の希望を聞いて、身体の状態や自宅の環境、地域の状況などを総合的に判断して、在宅でのサービス全般を調整してくれます。

